

機械器具 65 歯科用充填器  
 一般医療機器 歯科用マトリックスバンド 16195000  
**スーパーマットキット**

再使用禁止

**【禁忌・禁止】**

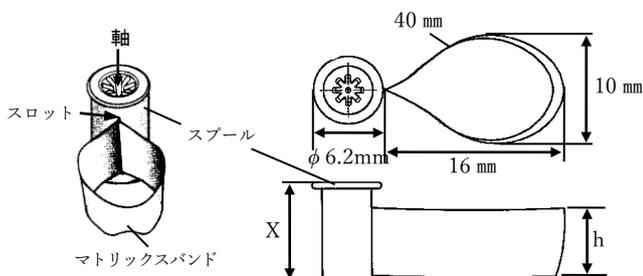
- ・再使用禁止(スーパーロックは除く)

**【形状・構造及び原理等】**

本製品は、スーパーカップ マトリックスバンド及びスーパーロックから構成される。  
 スーパーロックにスプールの装着し、レバーを回転させることでマトリックスバンドを歯に巻き付け、輪郭を形成する。

① スーパーカップ マトリックスバンド

バンドの材質は金属とトランスぺアレントの2種類あり、幅、厚さの異なる数種類がある。スプールのスロットにバンドが装着されている。



・ 金属

適用部位	マトリックスバンド		スプール			
	厚さ	h	スロット長さ	X	外装色	軸色
小白歯	0.030	5.0	5.6	8.0	青	白
大白歯		6.3	6.7	9.1	緑	
小白歯	0.038	5.0	5.6	8.0	青	黄
大白歯		6.3	6.7	9.1	緑	

(単位: mm)

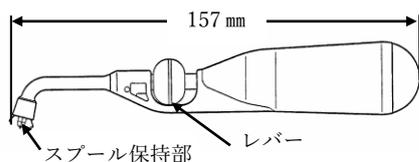
・ トランスぺアレント

適用部位	マトリックスバンド		スプール			
	厚さ	h	スロット長さ	X	外装色	軸色
小白歯	0.05	5.0	5.6	8.0	青	白
大白歯		6.3	6.7	9.1	緑	

(単位: mm)

② スーパーロック

本体を把持する柄の部分と、スプールの保持部を操作するレバー、先端のスプールの保持部がある。レバーをスライドさせて先端の爪を出し入れすることで、スプールの取り外しを行う。



材質

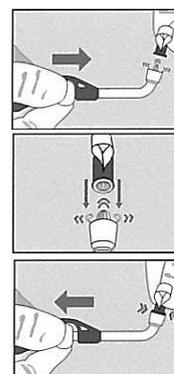
金属マトリックスバンド	ステンレス鋼	
スプール	外装	ポリアミド (PA)
	軸	ポリブチレンテフタレート (PBT)
トランスぺアレントマトリックスバンド	ポリエチレンテフタレート (PET)	
スーパーロック	ポリエーテルスルホン (PESU)、ステンレス鋼	

**【使用目的又は効果】**

修復材に一般的輪郭を与え、修復材を閉じ込める。

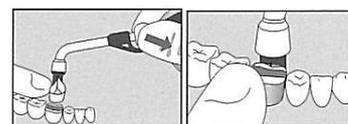
**【使用方法等】**

1. スーパーロックのレバーを先端側にスライドさせ、スプールの保持部の爪を押し出す。
2. スーパーカップ マトリックスバンドのスプールを取り付ける。



スーパーロックのレバーを柄の方向にスライドさせ、爪を引っ込める。

3. マトリックスバンドを修復する歯牙に装着する。バンドがきつくて装着しづらい場合は、レバーをわずかに反時計回りに回してバンドを緩める。



4. レバーを時計回りに回転させ、バンドを歯牙に巻き付けて輪郭を形成する。



5. レバーを先端側にスライドさせ、スーパーロックを外す。



6. 修復材をその使用方法に従って窩洞に充填し、圧接形成する。

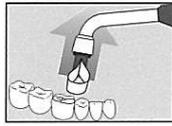
7. 歯科重合用光照射器で光照射し、修復材を硬化する。

8. 修復材が硬化後、再びスーパーロックのレバーをスライドさせてスプールに取り付ける。



9. レバーを柄の方向にスライドさせ、わずかに反時計回りに回転させてバンドを緩める。

10. 歯牙からマトリックスバンドを取り外す。

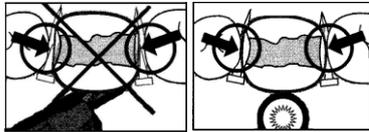


【スプールにバンドを装着する方法】

1. 使用する歯牙に適切なサイズのスプールとバンドを選択する。
2. バンドの両端を合わせてスプールのスロットの奥まで差し込み、その状態でスプールをスーパーロックに装着する。
3. スーパーロックのレバーを時計回りに回転させ、マトリックスバンドをスプールに装着する。
4. 巻きすぎた場合は、レバーを反時計回りに回してバンドを緩める。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ・スーパーカップ マトリックスバンドを締め過ぎてコンタクトポイントが無くならないように、スーパーロックのレバーを注意して回すこと。



- ・本製品は白歯に使用すること。
- ・バンドを緩めるとき、レバーを反時計回りに回し過ぎるとバンドが外れてしまうので注意すること。

【使用上の注意】

- ・スーパーロックは水浸しにしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【有効期間】

- ・60ヶ月 [自己認証（製造元データ）による]  
使用期限は、包装に記載。

【保守・点検に係る事項】

【消毒・滅菌方法】

スーパーロックのみ適用

- ・使用後は、感染防止のため洗浄・消毒又は滅菌すること。

1. 洗浄・消毒

- 1) 使用後は、スーパーロックのレバーを先端側にスライドさせ、スプール保持部の爪を押し出した状態にする。
- 2) 目視で確認できる汚れ、血液や唾液等を器具からブラシ等を用いて温水や洗剤で取り除く。
- 3) 確認してまだ汚れが残っていれば、2)を繰り返す。
- 4) 汚れが除去されていることを確認後、外装を柔らかい布で拭くか、適切な消毒剤をスプレーして清掃を行う。
- 5) 温水ですすぎ、乾かす。

2. 滅菌

高圧蒸気滅菌（134℃、3分間）を実施する。

【保守・点検に関する注意事項】

1. 洗浄、消毒、滅菌には、できるだけ精製水を使用すること。
2. 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。
3. 滅菌中は、高圧蒸気滅菌器の金属部分に接触しないように注意すること。
4. 高温(134℃以上)での乾燥は、器具の材質に影響を与えるので、乾燥工程は高温で行わないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	: カボデンタルシステムズ株式会社
連絡先	: 03-6866-7272
製造業者	: カー・ハーヴェ社 (KerrHawe SA)
国名	: スイス(Switzerland)